

2022 (R4) 年 12 月 12 日 11 時～12 時

出席者

中部電力ミライズ株式会社

四日市市環境政策課

ネクストステップ研究会

西井、館、桐生、磯田、寺田 以上 11 名

オンラインでの聞き取り

## 中部電力ミライズ株式会社聞き取り記録

## 質問事項と回答

- 1, 三重県からの情報では、御社は現在、事業者を対象とした再エネ電力の地産地消事業を進められており、今後、家庭の電力についても同様の取り組みを展開される予定があると伺いました。

その取り組みが始まるのは、いつ頃になるのでしょうか。また、実施までに課題も多いと聞きましたが、どのような問題があるのでしょうか。

(回答)

各家庭への地産地消電力の供給については、長野県でテスト的に試行している。提供について、技術的な問題はないがニーズがどこまであるかによる。

地産地消電力については、相場の金額から高くなる。50%再エネというものでも、半額高くなる。

法人については、二酸化炭素削減でメリットも生まれるが、家庭では特別のメリットはない。現状では、意識の高い人の取り組みになる。

- 2, 三重県内各地には、メガソーラー発電が多数建設されており、四日市市内にも複数の発電所があります。これらの場所で発電された再エネ電力を地元の事業者や家庭が優先的に購入することはできないのでしょうか。他地区では、そのような取り組みがなされているところもあると伺ったことがあります。

他地区の好事例や四日市市内での可能性について教えてください。

(回答)

FIT 適用 (20 年間) では、非化石市場での買取となるため、地産地消しようとする、そこからの買戻しになる。FIT 適用でない電力なら可能。FIT での電力料金 13 円/kwh くらいで、だいぶ安くなったが、まだ

火力に比べると高い。

- 3, 再エネ電力の購入とともに、各家庭での太陽光発電を中心とした創エネは、今後の重要な鍵になると考えています。

このことに関して、既に設置されている戸建て住宅の太陽光発電で、卒 F I T の時期を迎えているものについては、パソコンの故障や付替えが大きな負担になっています。この問題について、御社で新たな取組があると伺ったことがあります。どのような取組みをなされているのでしょうか。

(回答)

太陽光長期稼働サポートサービス

[https://miraiz.chuden.co.jp/service/pcs\\_exchange/](https://miraiz.chuden.co.jp/service/pcs_exchange/)

を今年 10 月からスタートさせた（上記 HP に動画もあり）。

蓄電池を導入していても問題ない。

以下は HP から

パソコン買い替えを中部電力がサポート

パソコン交換費用相当額 30 万円を提供

交換後余剰電力は中電に提供

各家庭は、月々 1980 円を負担（10 年間 237,500 円）

パソコンの交換費用無しで、10 年間延長利用できることになる。

中部電力としては、再エネを得られるメリットがある。

- 4, 今後、ますます電気料金の高騰が予想されています。このような状況下で、各家庭は C N も進めることが求められています。地域の基幹となる電力会社として市民や行政が取組みを進めるうえで、ご助言いただけることがありましたら、ご教示ください。

(回答)

やれるところからやっていくこと。再エネ電力に移るには、現状ではハードルが高い。なんらかのしくみ（制度）が必要か。